

建設系廃プラデータカード

混廃	PE-36-1	名称	インサート (金属あり)
▶天井や壁に「配管やダクト」を取り付ける為にコンクリート躯体に埋設される材料で、「めねじ部分」がプラスチック覆われており、ここにボルト(おねじ)を挿入して使用。複合廃棄物。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収 燃料化	ケミカル	再資源化 マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	☒ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無						
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少						
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☒ 多						
			☐ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☐ 解体	☐ 管(筒)状								
			☐ その他	☒ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事 ●	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望まない資源循環 → 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

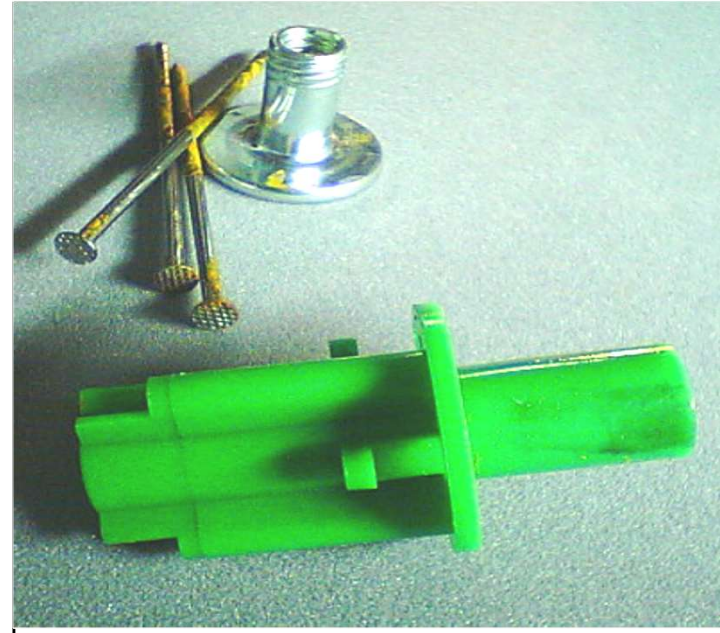
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L4	PE-36-2	名称	インサート (金属なし)
▶天井や壁に「配管やダクト」を取り付ける為にコンクリート躯体に埋設されるインサートの材料で、プラスチック部分と金属部分を分解したプラスチック部。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			□ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	■ 少 ↓ 多							
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材								
			□ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			□ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	■ 成型品									
★	★	★	☆	☆	☆	☆							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事 ●	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環 → 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶金属なしであれば雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能。 【ケミカルリサイクル】 ▶釘が抜かれていることが条件で、少量であればケミカルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

混廃	PE-37-1	名称	Pコン (金属あり)
▶コンクリートの壁や柱、梁などを作るための型枠を固定する金具の一部で、型枠とセパレーターをつなぐ働きをする部品。混合廃棄物。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	再資源化 原燃料化	再資源化 高度熱回収	再資源化 ケミカル	再資源化 マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			□ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	□ ↑							
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材	■ 少							
			□ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ ↓							
			□ 解体	□ 管(筒)状		□ 多							
			□ その他	■ 成型品									
							★						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事 ●	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましくない → 望ましい
資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L4	PE-37-2	名称	Pコン (金属なし)
▶コンクリートの壁や柱、梁などを作るための型枠を固定する金具の一部で、型枠とセパレーターをつなぐ働きをする部品で、プラスチック部分と金属部分を分解したプラスチック部。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	☒ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無							
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	■ 少 ↓ 多							
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材								
			☐ 土木	☐ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			☐ 解体	☐ 管(筒)状									
			☐ その他	☒ 成型品									
							★	★	★	☆	☆	☆	☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事 ●	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環
 望ましい
 望まない
 資源循環
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶金属なしであれば雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能。 【ケミカルリサイクル】 ▶釘が抜かれていることが条件で、少量であればケミカルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-38	名称	硬質プラスチック容器
▶軽くて硬い、耐熱性や耐衝撃性に優れたPE樹脂製のプラスチック容器。低コストで大量生産ができるため、安価な点がメリット。 ▶プラスチック容器には、丸型、角型、細口、広口、ガンボトル、などの形状がある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE (HDPE)	硬質	熱可塑性	☒ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無							
			☐ 設備	☐ 袋 状	☐ 端材・余剰材	■ 少 ↑ ↓ 多							
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮 設 材								
			☐ 土木	☐ 板 状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			☐ 解体	☐ 管(筒)状									
			☐ その他	☒ 成型品									
★	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい資源循環
★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶付着している紙を剥がすこと、中に溶液などが残っていないことを条件に雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能。 【ケミカルリサイクル】 ▶付着している紙を剥がすこと、中に溶液などが残っていないことを条件にコークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料として利用可能。 【再資源化等】 ▶中に溶液などが残っていないことを条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。) 【単純焼却】 ▶中に溶液などが残っていないことを条件に、単純焼却施設に搬入可能。

建設系廃プラデータカード

L4	PE-39	名称	ポリタンク
▶ポリタンクとは、軽量で扱いやすく、かつ耐久性に優れたポリエチレン製のタンクのこと。白・赤・グレーなどの色がある。赤は、灯油や軽油など火気厳禁物用に使用される。 ▶タンクには硬くて強い高密度ポリエチレン(HDPE)樹脂が使用されている。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE (HDPE)	硬質	熱可塑性	☒ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無							
			☐ 設備	☐ 袋 状	☐ 端材・余剰材	☒ 少							
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮 設 材	☒ 多							
			☐ 土木	☐ 板 状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			☐ 解体	☐ 管(筒)状									
			☐ その他	☒ 成型品									
							★	☆	☆	☆	☆	☆	☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶中に溶液などが残っていないことを条件に雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能。 【ケミカルリサイクル】 ▶中に溶液などが残っていないことを条件にコークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料として利用可能。 【再資源化等】 ▶中に溶液などが残っていないことを条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。) 【単純焼却】 ▶中に溶液などが残っていないことを条件に、単純焼却施設に搬入可能。

建設系廃プラデータカード

L4	PE-40	名称	墨の容器
▶墨出しに使用する墨の入っていたプラスチック容器の空。 ▶墨出し全般にて発生			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	再資源化 燃料化	再資源化 高度熱回収	再資源化 ケミカル	再資源化 マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多							
			□ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	■ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶付着している紙を剥がすこと、中に墨が残っていないことを条件に雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能。 【ケミカルリサイクル】 ▶付着している紙を剥がすこと、中に墨が残っていないことを条件にコークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料として利用可能。 【再資源化等】 ▶中に墨が残っていないことを条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。) 【単純焼却】 ▶中に墨が残っていないことを条件に、単純焼却施設に搬入可能。

建設系廃プラデータカード

L4 L1	PE-41	名称	フネ
▶水とセメントを混ぜ、さらに砂や碎石を加えてコンクリートを混ぜ合わせる際に使用されるPE樹脂製の底の浅い四角容器。 ▶建設現場では、ポンプ車の残コンを入れ、コンクリートとして固まるまでの容器として利用されることもある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			□ 土木	□ 板状									
			□ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	■ 成型品									
							★	★	★	☆	☆	☆	☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	土工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい資源循環
★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶コンクリートの付着等のないきれいなものであれば、雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能。 【ケミカルリサイクル】 ▶コンクリートの付着等のないきれいなものであることを条件に、コークス炉・ガス化原料としてケミカルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-42	名称	道具箱のフタ
▶PE樹脂製の道具箱のフタ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			■ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	■ ↑							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材	■ ↓							
			■ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多							
			■ 解体	□ 管(筒)状									
			■ その他	■ 成型品									
						★	★	★	☆	☆	★	★	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい資源循環 → 望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【再資源化等】 ▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-43	名称	カラーコーン (非塩ビ)
▶道路工事や工事現場の安全確保に使用される円錐形・保安用品であるカラーコーンには、PE・LDPE・EVA・PVC樹脂製がある。 ▶軟質ポリエチレン(LDPE)のカラーコーンは耐衝撃性に優れる。			

廃棄物(樹脂)情報				発生情報				処分方法						
樹脂区分		分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化		
PE	LDPE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル	
				■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
				■ 改修	□ シート・フィルム状	■ 仮設材	■ 多							
				■ 土木	□ 板状									
				■ 解体	□ 管(筒)状	□ (養生材・容器等)								
				■ その他	■ 成型品									
EVA	PVC			質						★	★	★	☆	☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶きれいなものであれば、雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能。 【サーマルリカバリー】 ▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-44	名称	カラーコーンバー (非塩ビ)
▶立入禁止区域の区画表示のためにコーン同士をつなぐ径約3～4cm、長さ約2mのバー。両端がコーンにバーを差し込むためのリング状(塩ビ樹脂製が多い)になっている。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法							
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル	
PP	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無								
PE			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 無								
LDPE			■ 改修	□ シート・フィルム状	■ 仮設材	□ 使用済廃材 (養生材・容器等)								□ 少
ABS			■ 土木	□ 板状										
EVA			■ 解体	□ 管(筒)状	□ 多									
PVC			■ その他	■ 成型品										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環
★:該当
☆:条件付きで該当

塩ビ(PVC)
樹脂製が多い



現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【マテリアルリサイクル】

▶PP・PEと判断できる場合は雑品プラとしてマテリアルリサイクル可能だが、それ以外との樹脂の区別が難しいときは不可。
▶リング状部分(PVC)を分離して「非塩ビ系硬質プラ」に廃棄。素材不明の場合はPVCとして廃棄。

【再資源化等】

▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-45	名称	プラバケツ(非塩ビ)
▶現場で使用されるバケツの多くがPEなどのプラスチック素材のもので、低価格で軽量が特徴。 ▶プラスチックバケツにはこのほかPP樹脂、ABS樹脂のものがあ る。(PP・PE・ABSは耐候性に劣る)			

廃棄物(樹脂)情報				発生情報				処分方法					
樹脂区分		分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋 立 処 分	単 純 焼 却	排 熱 利 用	熱 回 収	再 資 源 化	マ テ リ ア ル
PE	PP	硬	熱 可 塑 性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☒ 土木 ☒ 解体 ☒ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋 状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板 状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮 設 材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ↑ ☒ 少 ↓ ☐ 多						
ABS	PVC	質						★	★	★	☆	☆	☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望
ま
い
く
資源循環
望
ま
し
い

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶汚れの少ないものであれば、雑プラとしてマテリアルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶きれいなものであれば、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっ ては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-46	名称	プラスチック囲い (非塩ビ)
▶PE製のプラスチック囲い。一般には、耐久性や防音性に優れたPVC(塩化ビニル)製が多い。他にPC製もある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分		再資源化等		再資源化	
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PC			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少						
PVC			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 多						
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			■ 解体	□ 管(筒)状								
			□ その他	■ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事 ●



望ましい資源循環
 望ましい
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶汚れの少ないものであれば、雑プラとしてマテリアルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶きれいなものであれば、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)